

2025.4.1 → 6.20

カップ &ソーサー

Made in Nagoya



カップ&ソーサー

Made in Nagoya



「器者通かし」
カップの底に光を当てると
器者の顔が浮かび上がります

日本は明治開国以来、海外で開催された万国博覧会への出展を機に、カップ&ソーサーの製造依頼が全国の陶磁器産地に寄せられました。当時、日本ではまだコーヒーや紅茶を嗜む習慣は一般的ではありませんでしたが、各産地は試行錯誤を重ね、優れた成形技術と精緻な絵付け技法を用いて、海外の人々を魅了するカップ&ソーサーを制作しました。中でも、明治末期から昭和初期にかけて日本の陶磁器生産の中心地であった名古屋には、全国から優秀な絵付け職人が集まり、瀬戸や美濃で造られた素地に多種多様な絵付けを施し、欧米諸国へ輸出しました。

有田や京都のような伝統的な陶磁器生産地を持たない名古屋は、海外の技術や絵具などを柔軟に取り入れ、「名古屋絵付け」と呼ばれる独自の絵付け技法を駆使して見事なカップ&ソーサーを生み出しました。

イベント情報

建物ツアー & 転写体験

日時 4月21日 ①10:00-12:00、②14:00-16:00
(各回 ツアー約30分、体験約1時間30分)
場所 名古屋陶磁器会館
申込 HPお問い合わせフォーム、またはお電話にて
参加費 2500円
定員 各回5名
お土産 古地図、陶磁器の小物入れ

建物ツアー & 学芸員展示案内

日時 6月20日 14:00-15:00
(建物ツアー約30分、展示案内約30分)
場所 名古屋陶磁器会館
申込 HPお問い合わせフォーム、またはお電話にて
参加費 1000円
定員 10名
お土産 古地図、陶磁器の小物入れ



転写体験 デミタスカップ&ソーサー



2階大ホール



2-3階アーチ窓と書斎スタイル

一般財団法人
名古屋陶磁器会館
NAGOYA CERAMIC HALL



461-0025 名古屋市中区徳川一丁目10番3号
(TEL) 052-935-7841 (HP) <http://nagoya-toujikkikaikan.org>

休館日 土・日曜日、祝日
開館時間 10:00-17:00 (最終入館は16:30)

会館への交通アクセス

最寄りの地下鉄 市営地下鉄桜通線「高岳」より徒歩20分
最寄りのバス停 市営バス 栄12、栄14「平田町」より徒歩5分
名古屋駅より 市営バス 名駅1白壁経由大曽根行「赤塚」下車、徒歩6分
栄駅より 市営バス 栄14上飯田行「平田町」下車、徒歩5分
市営バス 栄12安井町西行「平田町」下車、徒歩5分

